

成績評価の方法と基準		学習成果の割合			
評価の領域	評価基準	L01	L02	L03	L04
授業参加態度	既習学習を活かし、積極的に参加している。自主的にメモをしている。テキストや資料、技術評価表を活用し、イメージトレーニングにより技術習得に向けて努力している。		10		
レポート／作品	各演習(5種類)の技術評価終了後に「自己評価表」を記載し終了後提出。S評価:できる・できないを明確にし、対策を立てている。		20		10
発表					
小テスト	技術修得の確認評価は「技術評価表」にもとづき、各演習の5回目におこなう。S評価:手順通りに実施でき、1回で合格している。		40		20
試験					
その他					
合計			70		30

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(シラバスにそって) 演習1 口腔内吸引【デモンストレーション、演習①】
	事前・事後学習	吸引・経管栄養の手順・手技を確認し、ノートに記載する。
2	授業内容	演習2 口腔内吸引【演習②③】
	事前・事後学習	自己評価表記載。空いている時間を活用して、技術の習得を積極的に行う。
3	授業内容	演習3 口腔内吸引【演習④⑤技術評価】
	事前・事後学習	自己評価表記載。空いている時間を活用して、技術の習得を積極的に行う。
4	授業内容	演習4 鼻腔内吸引【デモンストレーション、演習①②】
	事前・事後学習	自己評価表記載。空いている時間を活用して、技術の習得を積極的に行う。
5	授業内容	演習5 鼻腔内吸引【演習③④】
	事前・事後学習	自己評価表記載。空いている時間を活用して、技術の習得を積極的に行う。
6	授業内容	演習6 鼻腔内吸引【⑤技術評価】 気管カニューレ内吸引【デモンストレーション、演習①】
	事前・事後学習	自己評価表記載。空いている時間を活用して、技術の習得を積極的に行う。
7	授業内容	演習7 気管カニューレ内吸引【演習②③】
	事前・事後学習	自己評価表記載。空いている時間を活用して、技術の習得を積極的に行う。
8	授業内容	演習8 気管カニューレ内吸引【演習④⑤技術評価】
	事前・事後学習	自己評価表記載。空いている時間を活用して、技術の習得を積極的に行う。
9	授業内容	演習9 胃ろう経管栄養【デモンストレーション、演習①】
	事前・事後学習	自己評価表記載。空いている時間を活用して、技術の習得を積極的に行う。
10	授業内容	演習10 胃ろう経管栄養【演習②③】
	事前・事後学習	自己評価表記載。空いている時間を活用して、技術の習得を積極的に行う。
11	授業内容	演習11 胃ろう経管栄養【演習④⑤技術評価】
	事前・事後学習	自己評価表記載。空いている時間を活用して、技術の習得を積極的に行う。
12	授業内容	演習12 経鼻経管栄養【デモンストレーション、演習①】
	事前・事後学習	自己評価表記載。空いている時間を活用して、技術の習得を積極的に行う。
13	授業内容	演習13 経鼻経管栄養【演習②③】
	事前・事後学習	自己評価表記載。空いている時間を活用して、技術の習得を積極的に行う。
14	授業内容	演習14 経鼻経管栄養【演習④⑤技術評価】
	事前・事後学習	自己評価表記載。空いている時間を活用して、技術の習得を積極的に行う。
15	授業内容	演習15 救急蘇生法【デモンストレーション、演習、技術評価】
	事前・事後学習	自己評価表記載。提出の準備。